



新潟冷蔵株式会社SDGs宣言



当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

安心・安全な水産物提供への取組

中央卸売市場の荷受会社として、コンプライアンスを順守し、安心・安全なサプライチェーンを構築し、荷主とお客様の信頼を高めてまいります。

【現在の取組み】

- ・ISO22000の取得
(食品安全マネジメントシステム、2021年7月取得)
- ・食品安全方針の宣言(2021年2月)
- ・安定した集荷・在庫と適正な販売

【今後の取組み】

- ・市場運営の更なる責任の自覚と社内体制の維持・向上
- ・県産水産物を中心とした商品開発、ブランディング等による水産業の6次産業化推進

海と自然環境を守る取組の実践

当社は「海と生きていく企業」として水産資源の持続的利用を実践し、バックボーンとなる自然環境の保護も図ってまいります。

【現在の取組み】

- ・「海のエコラベル」であるMSC・ASC認証品を管理、販売できるCoC業者として2022年3月に認証更新済
- ・太陽光発電の運用(2014年から事業開始)
- ・木製パレットの購入取り止め(2018年11月より)

【今後の取組み】

- ・営業車(現在全てハイブリッド車)をEV車に切替
- ・事務所、自社施設内の照明をLED照明に切替
- ・持続的な供給が可能な養殖分野の取組強化
- ・廃棄部位や未利用魚の商品化

働きがいのある企業の実現

働きがいのある企業となるため、職場の人権・環境の向上に努めてまいります。業務の効率化や働き方改革を実践するとともに、ハラスメントのない職場を目指します。

【現在の取組み】

- ・完全時差出勤の実施(2022年3月より)
- ・性別を問わない人材採用、登用の推進
- ・70歳までの雇用確保
- ・復職再雇用制度の拡充

【今後の取組み】

- ・有給休暇の100%取得の実現
- ・DXの推進
- ・社内研修体制の強化、拡充
- ・福利厚生への拡充

地域社会への貢献

地域に根ざした企業として、社会貢献活動を通じ社は「信和奉仕」を具現化するとともに、地元新潟の魅力の1つである水産資源・食文化の発信を行ってまいります。

【現在の取組み】

- ・NHK「市場だより」、自社HPでの「旬のお魚情報」の発信
- ・子どもの食育事業への協力
- ・福祉団体、スポーツ・観光振興、空港・港の整備等への賛助、協力
- ・地元高校との連携(水産物の六次産業化支援)
- ・取引金融機関での寄付型私募債の取組み

【今後の取組み】

- ・自社運営の水産食堂を利用した魚食普及活動
- ・災害等有事の際、行政と連携した市場設備の活用

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までに達成すべき国際目標です。

「誰一人取り残さない」をスローガンに、貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などの社会が抱える様々な問題を解決し、世界全体で明るい未来を目指すための17のゴールと169のターゲットで構成されています。